



2026年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年9月29日

上場会社名 (株) クラウディアホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3607 URL <https://www.kuraudia.holdings/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 倉 正治
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長 (氏名) 安田 佳悟 TEL 075-315-2345
 定時株主総会開催予定日 2026年11月25日 配当支払開始予定日 2026年11月26日
 有価証券報告書提出予定日 2026年11月20日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年8月期の連結業績（2025年9月1日～2026年8月31日）

（1）連結経営成績

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期	13,880	2.1	632	57.2	668	60.4	423	35.7
2025年8月期	13,591	2.8	402	17.7	416	7.4	312	62.2

（注）包括利益 2026年8月期 480百万円（109.6％） 2025年8月期 229百万円（25.0％）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年8月期	46.84	—	10.2	5.2	4.6
2025年8月期	34.72	—	8.0	3.3	3.0

（参考）持分法投資損益 2026年8月期 一百万円 2025年8月期 一百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年8月期	12,972	4,374	33.7	482.62
2025年8月期	12,625	3,967	31.4	440.28

（参考）自己資本 2026年8月期 4,374百万円 2025年8月期 3,967百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年8月期	999	△391	△687	1,800
2025年8月期	859	△463	△193	1,860

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年8月期	—	5.00	—	5.00	10.00	90	28.8	2.3
2026年8月期	—	5.00	—	7.00	12.00	108	25.6	2.6
2027年8月期（予想）	—	5.00	—	5.00	10.00		16.5	

2026年8月期期末配当金の内訳 普通配当5円00銭 記念配当2円00銭

（注）2026年8月期における1株当たり期末配当金については、5円から7円に変更しております。詳細については、本日（2026年9月29日）に公表いたしました「剰余金の配当に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2027年8月期の連結業績予想（2026年9月1日～2027年8月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,700	5.9	750	18.6	750	12.2	550	29.8	60.45

当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況（2）今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社、除外 一社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：有
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2026年8月期	9,689,200株	2025年8月期	9,689,200株
2026年8月期	625,960株	2025年8月期	677,460株
2026年8月期	9,047,394株	2025年8月期	8,996,727株

(参考) 個別業績の概要

2026年8月期の個別業績（2025年9月1日～2026年8月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年8月期	1,060	△4.6	144	△28.2	171	△17.9	0	△99.5
2025年8月期	1,111	2.1	201	16.4	209	21.1	25	△85.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期	0.01	—
2025年8月期	2.83	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年8月期	8,263	2,308	27.9	254.68
2025年8月期	8,775	2,382	27.1	264.39

(参考) 自己資本 2026年8月期 2,308百万円 2025年8月期 2,382百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信【添付資料】2ページ「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料については、2026年9月29日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更に関する注記)	13
(会計上の見積りの変更に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報の注記)	13
(重要な後発事象の注記)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当期の経営成績

当連結会計年度における当社グループを取り巻く環境は、円安基調が続くなか様々な物価が上昇しているものの個人消費の回復や訪日外国人によるインバウンド需要もあり、我が国の経済は緩やかな回復基調で推移しております。

このような環境のもと、当社グループは、引き続き婚礼衣裳メーカーとして“ものづくり”をコアとし、より最終消費者に近く、より大きなマーケットである挙式関連サービス事業領域（B to C）の開拓を推進しております。

当連結会計年度においては、2026年4月に新規開業いたしました「東京大神宮 大神宮会館」（東京都千代田区）の受注獲得に注力しており、和装衣裳での神前結婚式事業のさらなる拡大を進めております。

ホールセール事業においては、2025年12月に映画『ウィキッド』とのコラボレーションドレスを発表しております。また、2026年4月には「パルセロナ・ブライダルファッションウィーク（BBFW）」に出展し、主力ブランド「KIYOKO HATA」がBBFW公式ファッションショーに初めて参加いたしました。

ウェディングドレスの海外生産においては、2026年8月に青島工場での事業を廃止いたしました。今後、ベトナム工場を当社の主要生産工場と位置付け、ウェディングドレス生産の更なる拡大と効率化を図ってまいります。

当社グループは、中長期的な業績の拡大を図るため今後も投資先を慎重に検討しながら、スクラップ・アンド・ビルドを進めてまいります。

当社グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。

当連結会計年度における事業部門別売上高の状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 2024年9月 1日 至 2025年8月31日)	当連結会計年度 (自 2025年9月 1日 至 2026年8月31日)	増減	増減率 (%)
ホールセール事業部門 売上高	3,006	3,070	63	2.1
製・商品売上高	1,306	1,283	△22	△1.8
レンタル収入等	1,700	1,787	86	5.1
コンシューマー事業部門 売上高	10,584	10,809	225	2.1
衣裳取扱収入	3,351	3,432	80	2.4
リゾート挙式売上高	1,479	1,424	△54	△3.7
式場運営収入	3,434	3,611	177	5.2
写真・映像・美容等売上高	2,318	2,340	22	1.0
連結売上高	13,591	13,880	289	2.1

※上記の売上高の数値につきましては、事業部門内及び事業部門間の取引消去後となっております。

当連結会計年度の売上高は、式場事業のうちフレンチレストラン「ソンプルイユ TOKYO」（東京都千代田区）や、2026年4月から運営を開始した「東京大神宮 大神宮会館」の売上高が寄与した結果、13,880百万円（前年同期比2.1%増）と前連結会計年度に比べ増収となりました。

利益面につきましては、営業利益は632百万円（同57.2%増）、経常利益は668百万円（同60.4%増）と前連結会計年度に比べ増益となりました。販売費及び一般管理費は10,302百万円（同1.2%増）と増加しましたが、原価率の低い衣裳取扱収入や式場運営収入が増収となったことにより、利益を拡大することができました。

親会社株主に帰属する当期純利益は423百万円（同35.7%増）と、青島工場の事業廃止に伴う事業整理損163百万円の計上があった一方で、法人税等調整額（益）114百万円を計上したこと等により、前連結会計年度に比べ増益となりました。

②今後の見通し

今後の見通しにつきましては、次のとおりであります。

(a) ホールセール事業部門

次期のホールセール事業部門の売上高は3,150百万円（当連結会計年度比2.6%増、製・商品売上高が1,320百万円、レンタル収入等が1,830百万円）を計画しております。

販売面では、株式会社クラウドディアと株式会社二条丸八でグループ内の連携を強化し、貸衣裳店向けレンタル事業、クリーニング事業の売上拡大を推進してまいります。

生産面では、主要工場となったVIETNAM KURAUDIA CO., LTD. の生産体制を強化していくとともに、国内生産工場の生産効率を高めて生産拡大を図ってまいります。

(b) コンシューマー事業部門

次期のコンシューマー事業部門の売上高は11,550百万円（当連結会計年度比6.8%増、衣裳取扱収入が3,160百万円、リゾート挙式売上高が1,570百万円、式場運営収入が4,580百万円、写真・映像・美容等売上高が2,240百万円）を計画しております。

衣裳事業については、業務提携先の取扱件数の減少の影響を受け、既存事業の伸び悩みが予想されます。引き続き、既存の業務提携先と良好な関係構築を行っていくとともに、新規業務提携先の開拓や販売単価の向上により安定した成長を図ってまいります。

リゾート挙式事業については、円安をはじめ引き続き厳しい市場環境が予想されます。前連結会計年度に新規出店し好調に推移している「アイネス ヴィラノッツェ 宮古島」（沖縄県宮古島市）を起点として、沖縄やハワイの受注獲得を目指してまいります。

式場事業については、2026年9月より大阪の既存式場を「ソンプルイユ OSAKA WEDDING（旧：アイネス ヴィラノッツェ 大阪）」（大阪市北区）として新たに運営を開始いたしました。本格フレンチレストランとして高い評価を得ている「ソンプルイユ TOKYO」のブランドと美食のノウハウを投入し、新規式場「東京大神宮 大神宮会館」の収益力向上に加えて、既存式場においてもさらなる受注獲得を目指してまいります。

写真・映像・美容等事業についても、衣裳事業と同様、業務提携先の取扱件数の減少の影響を受け、既存事業の伸び悩みが予想されます。人員体制を見直していくことでコスト削減を行い、横浜・名古屋と続けて新規出店しているフォトスタジオ「リトル・マーサ」の売上拡大を目指してまいります。

以上のことから、次期につきましては売上高14,700百万円（当連結会計年度比5.9%増）、営業利益750百万円（同18.6%増）、経常利益750百万円（同12.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益550百万円（同29.8%増）を見込んでおります。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ69百万円減少し3,635百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金48百万円、商品及び製品38百万円の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ417百万円増加し9,337百万円となりました。これは主に、建物及び構築物202百万円、繰延税金資産102百万円の増加によるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ347百万円増加し、12,972百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ43百万円減少し3,965百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金215百万円、未払金432百万円の増加、短期借入金750百万円の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ15百万円減少し4,633百万円となりました。これは主に、資産除去債務82百万円の増加、長期借入金55百万円の減少によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ58百万円減少し8,598百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ406百万円増加し4,374百万円となりました。これは主に、利益剰余金333百万円、為替換算調整勘定57百万円の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は33.7%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローが999百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが391百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが687百万円の支出となり、この結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末1,860百万円に比べ59百万円減少し、1,800百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は999百万円（前連結会計年度は859百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益472百万円、減価償却費368百万円、事業整理損163百万円の収入、差入保証金の増加116百万円、法人税等の支払額129百万円の支出によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は391百万円（前連結会計年度は463百万円の支出）となりました。これは主に、定期預金の払戻による96百万円の収入、有形固定資産の取得391百万円、定期預金の預入による138百万円の支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は687百万円（前連結会計年度は193百万円の支出）となりました。これは主に、長期借入れ1,300百万円の収入、短期借入金の返済750百万円、長期借入金の返済1,139百万円の支出によるものであります。

（3）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要課題であると認識し、安定した配当運営を行っていくことを利益配分に関する基本方針としております。

当期の配当につきましては、1株当たり中間配当5円、期末配当5円に設立50周年の記念配当2円を加えて合計年間12円とさせていただく予定であります。

また、次期の配当につきましては、1株当たり中間配当5円、期末配当5円の年間10円とさせていただく予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当連結会計年度 (2026年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,894,385	1,882,664
受取手形及び売掛金	870,924	821,982
商品及び製品	200,622	161,654
仕掛品	119,636	88,833
原材料	220,345	243,442
貯蔵品	108,444	108,098
その他	298,241	331,939
貸倒引当金	△6,801	△2,793
流動資産合計	3,705,799	3,635,821
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,632,872	8,132,385
減価償却累計額	△5,095,927	△5,393,199
建物及び構築物（純額）	2,536,944	2,739,186
機械装置及び運搬具	622,627	678,586
減価償却累計額	△524,983	△543,106
機械装置及び運搬具（純額）	97,643	135,480
工具、器具及び備品	1,292,813	1,381,751
減価償却累計額	△1,085,119	△1,141,347
工具、器具及び備品（純額）	207,693	240,403
レンタル衣裳	513,246	519,317
減価償却累計額	△318,721	△294,137
レンタル衣裳（純額）	194,525	225,179
土地	2,394,429	2,394,429
建設仮勘定	3,294	3,294
有形固定資産合計	5,434,531	5,737,973
無形固定資産		
ソフトウェア	124,095	110,391
借地権	11,809	12,597
のれん	18,739	12,821
その他	9,560	673
無形固定資産合計	164,205	136,484
投資その他の資産		
投資有価証券	27,008	28,531
保険積立金	421,884	433,637
差入保証金	2,533,498	2,580,650
繰延税金資産	176,223	278,617
その他	250,581	210,486
貸倒引当金	△88,295	△69,223
投資その他の資産合計	3,320,899	3,462,699
固定資産合計	8,919,636	9,337,157
資産合計	12,625,436	12,972,978

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当連結会計年度 (2026年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	186,347	230,727
短期借入金	1,050,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	1,064,720	1,280,148
未払金	312,062	744,390
未払法人税等	74,850	104,165
契約負債	477,635	495,961
リース債務	7,509	5,039
賞与引当金	280,969	291,784
役員賞与引当金	10,580	13,360
資産除去債務	—	1,103
その他	544,113	498,616
流動負債合計	4,008,788	3,965,296
固定負債		
長期借入金	3,619,069	3,563,756
長期未払金	448,514	422,952
リース債務	10,727	5,688
繰延税金負債	61,562	49,622
資産除去債務	477,909	560,860
その他	31,160	30,660
固定負債合計	4,648,943	4,633,539
負債合計	8,657,732	8,598,836
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	2,168,595	2,153,248
利益剰余金	1,996,451	2,329,826
自己株式	△412,570	△381,207
株主資本合計	3,802,476	4,151,867
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,011	3,822
為替換算調整勘定	161,215	218,451
その他の包括利益累計額合計	165,227	222,274
純資産合計	3,967,703	4,374,142
負債純資産合計	12,625,436	12,972,978

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年9月 1日 至 2025年8月31日)	当連結会計年度 (自 2025年9月 1日 至 2026年8月31日)
売上高	13,591,151	13,880,326
売上原価	3,012,835	2,945,236
売上総利益	10,578,315	10,935,089
販売費及び一般管理費	10,176,181	10,302,821
営業利益	402,134	632,268
営業外収益		
受取利息	12,047	12,740
受取配当金	679	732
為替差益	—	38,107
受取賃貸料	9,556	10,770
受取手数料	695	669
受取保険金	22,373	455
助成金収入	7,758	18,839
違約金収入	10,800	—
貸倒引当金戻入額	—	20,566
その他	15,305	11,371
営業外収益合計	79,216	114,253
営業外費用		
支払利息	60,491	74,592
為替差損	623	—
その他	3,258	3,217
営業外費用合計	64,374	77,809
経常利益	416,976	668,711
特別利益		
固定資産売却益	665	2,768
資産除去債務戻入益	16,981	—
保険解約返戻金	1	26
特別利益合計	17,647	2,795
特別損失		
減損損失	11,880	35,320
固定資産除却損	5,371	574
事業整理損	—	163,142
保険解約損	—	123
特別損失合計	17,251	199,161
税金等調整前当期純利益	417,372	472,345
法人税、住民税及び事業税	99,412	162,707
法人税等調整額	5,629	△114,111
法人税等合計	105,041	48,595
当期純利益	312,330	423,749
親会社株主に帰属する当期純利益	312,330	423,749

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年9月 1日 至 2025年8月31日)	当連結会計年度 (自 2025年9月 1日 至 2026年8月31日)
当期純利益	312,330	423,749
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	184	△189
為替換算調整勘定	△83,160	57,236
その他の包括利益合計	△82,976	57,047
包括利益	229,354	480,797
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	229,354	480,797
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2024年9月1日 至 2025年8月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,000	2,181,727	1,791,921	△442,411	3,581,237
当期変動額					
剰余金の配当			△107,800		△107,800
親会社株主に帰属する当期純利益			312,330		312,330
自己株式の処分		△13,131		29,840	16,709
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△13,131	204,530	29,840	221,239
当期末残高	50,000	2,168,595	1,996,451	△412,570	3,802,476

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	3,826	244,376	248,203	3,829,440
当期変動額				
剰余金の配当				△107,800
親会社株主に帰属する当期純利益				312,330
自己株式の処分				16,709
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	184	△83,160	△82,976	△82,976
当期変動額合計	184	△83,160	△82,976	138,262
当期末残高	4,011	161,215	165,227	3,967,703

当連結会計年度 (自 2025年9月1日 至 2026年8月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	50,000	2,168,595	1,996,451	△412,570	3,802,476
当期変動額					
剰余金の配当			△90,374		△90,374
親会社株主に帰属する当期純利益			423,749		423,749
自己株式の処分		△15,346		31,363	16,016
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△15,346	333,374	31,363	349,391
当期末残高	50,000	2,153,248	2,329,826	△381,207	4,151,867

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	4,011	161,215	165,227	3,967,703
当期変動額				
剰余金の配当				△90,374
親会社株主に帰属する当期純利益				423,749
自己株式の処分				16,016
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△189	57,236	57,047	57,047
当期変動額合計	△189	57,236	57,047	406,438
当期末残高	3,822	218,451	222,274	4,374,142

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年9月 1日 至 2025年8月31日)	当連結会計年度 (自 2025年9月 1日 至 2026年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	417,372	472,345
減価償却費	366,624	368,938
無形固定資産償却費	53,878	48,808
減損損失	11,880	35,320
のれん償却額	8,104	5,917
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△354	△23,079
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,348	9,664
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,520	2,780
受取利息及び受取配当金	△12,726	△13,472
助成金収入	△7,758	△18,839
支払利息	60,491	74,592
固定資産売却損益 (△は益)	△665	△2,768
固定資産除却損	5,371	574
保険解約損益 (△は益)	△1	96
資産除去債務戻入益	△16,981	—
事業整理損	—	163,142
売上債権の増減額 (△は増加)	33,440	76,234
棚卸資産の増減額 (△は増加)	15,268	62,520
レンタル衣裳の増減額 (△は増加)	40,780	△30,033
差入保証金の増減額 (△は増加)	141,739	△116,858
仕入債務の増減額 (△は減少)	△95,893	35,157
未払消費税等の増減額 (△は減少)	35,436	39
長期未払金の増減額 (△は減少)	△30,316	△30,128
その他	31,771	59,347
小計	1,040,594	1,180,301
利息及び配当金の受取額	6,458	6,591
利息の支払額	△61,079	△75,801
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△134,125	△129,966
助成金の受取額	7,758	18,839
営業活動によるキャッシュ・フロー	859,607	999,962
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△131,367	△138,880
定期預金の払戻による収入	211,634	96,612
投資有価証券の取得による支出	△1,768	△1,814
有形固定資産の取得による支出	△531,077	△391,289
有形固定資産の売却による収入	665	2,768
無形固定資産の取得による支出	△23,273	△30,311
資産除去債務の履行による支出	△59,874	—
貸付金の回収による収入	484	363
建設協力金の回収による収入	71,524	71,524
投資活動によるキャッシュ・フロー	△463,052	△391,026

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年9月 1日 至 2025年8月31日)	当連結会計年度 (自 2025年9月 1日 至 2026年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△200,000	△750,000
長期借入れによる収入	1,350,000	1,300,000
長期借入金の返済による支出	△1,225,591	△1,139,885
配当金の支払額	△108,467	△90,186
リース債務の返済による支出	△9,163	△7,509
財務活動によるキャッシュ・フロー	△193,221	△687,581
現金及び現金同等物に係る換算差額	△28,413	18,869
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	174,919	△59,775
現金及び現金同等物の期首残高	1,685,548	1,860,467
現金及び現金同等物の期末残高	1,860,467	1,800,691

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（表示方法の変更に係る注記）

（連結貸借対照表）

前連結会計年度において、「流動負債」の「その他」に含めて表示しておりました「未払金」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組み替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動負債」の「その他」に表示しておりました856,175千円は、「未払金」312,062千円、「その他」544,113千円として組み替えております。

（会計上の見積りの変更）

（資産除去債務の見積りの変更）

当連結会計年度において、当社グループの不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、昨今の諸物価の変動に伴い原状回復費用の見積りの変更を行いました。

この見積りの変更により、増加額78百万円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。なお、当該見積りの変更による当連結会計年度の損益に与える影響はありません。

（セグメント情報等の注記）

当社グループは「ブライダル事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（1株当たり情報の注記）

	前連結会計年度 (自 2024年9月 1日 至 2025年8月31日)	当連結会計年度 (自 2025年9月 1日 至 2026年8月31日)
1株当たり純資産額	440.28円	482.62円
1株当たり当期純利益	34.72円	46.84円

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年9月 1日 至 2025年8月31日)	当連結会計年度 (自 2025年9月 1日 至 2026年8月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	312,330	423,749
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	312,330	423,749
普通株式の期中平均株式数（株）	8,996,727	9,047,394

（重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。